



令和6年度  
4月号



大山崎町立大山崎中学校

学校だより

京都府乙訓郡大山崎町字円明寺小字松田15-1  
TEL 075-957-1365 FAX 075-954-5337  
<http://www.kyoto-be.ne.jp/ooyamazaki-jhs/>

決意も新たに！

大山崎の新年度がスタートしました

校長 密谷 由紀

保護者の皆さま、地域の皆さま、こんにちは！

校長の密谷由紀（みつたにゆき）です。昨年度の総括をしっかりと活かし、さらに信頼される学校づくりを進める所存です。どうか、よろしくお願いいたします。

先日、始業式・入学式を終え、令和6年度をスタートしました。子どもたちは新しい学年となり、それぞれの役割・責任を自覚して、しっかり学校生活を送ろうとしています。始業式や入学式の時の態度や姿勢から、そういう決意とヤル気が伝わってきました。

先日の始業式と昨日の入学式で、合わせて4つのことを子どもたちに話しました。

① 《看板を背負っていることを自覚しよう！》

大山崎中という看板、学年の看板、部活の看板… あなたの行動はその代表となる。そのことを、しっかり自覚すること。そして、誇りとすること。

② 《あいさつの声があふれる学校をつくろう！》

「あ」相手を見て（顔を上げて）、「い」いつでも、「さ」先に自分から、「つ」続けると、きっと心がつながる。

③ 《自分から行動しよう！》

「太陽は夜が明けるのを待って昇るのではない。太陽が昇るから、夜が明けるのだ。（東井義雄作）」この詩の太陽を、自分に置き換えてほしい。

④ 《出会いを大切にしよう！》

新しい出会いがたくさん待っている。「人との出会い」「もの事との出会い」「異なった考え方との出会い」。それぞれの出会いを通じて、徐々に成長していく“新しい自分”との出会いを楽しみに！

特に、私は中学生として「看板の重み」を自覚することは、とても大切なことだと考えています。周りから自分がどう見られているか、そのことが自分の所属する集団にどのような影響を与えているのか。看板は非常に重いかもしれませんが、その重みにつぶされることなく、逆に、そのことを誇りに感じながら一歩ずつ前進していくことを期待しています。また、自分自身の看板を傷つけないように、しっかり考えて行動してほしいと願っています。頑張り、山中生！

保護者・地域の皆さま、どうか本年度もご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。



満開の桜「ソメイヨシノ」



校門の桜 …通りかかった生徒とともに

# 入学式

晴天に恵まれた4月10日（水）、第54回入学式を挙行了しました。

保護者の皆様、おめでとうございます。

新1年生は、新しい科目や部活動に期待を膨らませながら、新生活への第一歩を踏み出しました。



歓迎の言葉を述べる安井万葉さん



力強く宣誓する鈴木悠真さん

## 伝達表彰

「京都新聞ジュニア・スポーツ賞」

永山亜依

（全日本中学女子軟式野球大会 優勝：京都シャイニングヴィーナス）

### 【通常文書における氏名等の「外字」の代替文字（常用漢字）使用について】

現在の情報機器（コンピュータ）環境で「外字」を作成し表示させますと、扱える機器が限定されたり、表示フォントの変更により情報が失われるなどの事態が起こります。

つきましては、日常作成する通常の通信等の文書では、氏名等の「外字」を対応する常用漢字に置き換えて表現することにさせていただきます。なお、卒業証書をはじめとする特別な文書では、字体を確認の上、本来の漢字を表記するようにさせていただきます。

### 【教育活動の様子を紹介について】

本校では、保護者の皆様や地域の方々に学校の様子を知っていただくために、教育活動の内容や画像を通信やホームページで紹介します。氏名や写真の掲載に関して不都合がありましたら、学校までお知らせください。